

製品名: NF-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14630**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	55kDa

抗原情報

遺伝子名	NFIA
別名	NFIA; KIAA1439; Nuclear factor 1 A-type; NF1-A; Nuclear factor 1/A; CCAAT-box-binding transcription factor; CTF; Nuclear factor I/A; NF-I/A; NFI-A; TGGCA-binding protein; NFIB; Nuclear factor 1 B-type; NF1-B; Nuclear factor 1/B; CCAAT-box-b
遺伝子 ID	4774/4781/4782/4784
SwissProt ID	Q12857/O00712/P08651/Q14938
免疫原	抗血清はヒト核因子 1 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 11-60

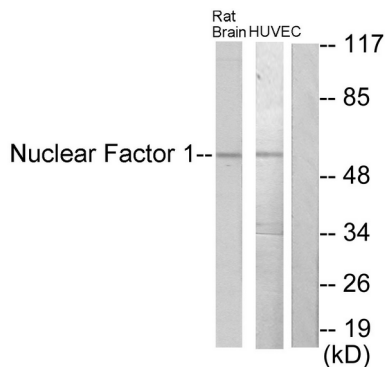
背景

この遺伝子は、NF1（核因子1）ファミリーの転写因子をコードします。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2011年9月]、機能：ウイルスおよび細胞のプロモーター、ならびにアデノウイルス2型の複製起点に存在する回文配列 5'-TTGGCNNNNNGCCAA-3'を認識し、結合します。これらのタンパク質は、それぞれ転写および複製を活性化することができます。、PTM：DNA損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化されます。、類似性：CTF/NF-Iファミリーに属します。、類似性：CTF/NF-I DNA結合ドメインを1つ含みます。、サブユニット：ホモ二量体としてDNAに結合します。、

研究分野

-

画像データ



ラット脳および HUVEC 細胞のライセートを核因子 1 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。